



流れ・ビューティフル

株式
会社



Level Control Valve for Water

NEW

受水槽用ステンレス製

定水位弁

LP-10型 (一般用)

LP-10H型 (一般用調整機構付)

水道法性能基準適合品 (耐圧、浸出性能)

受水槽用ステンレス製

パイロットボールタップ

LB-3型 (止水位調整機構付)

水道法性能基準適合品 (耐圧、浸出、水撃性能)

受水槽用



バルブ

ステンレス製定水位弁

- 本体・要部共に腐食に強いステンレス鋼を採用。
- 弁閉時のウォーターハンマ、バイブレーション対策をした構造。
- 調整機構付 (流量・弁閉時間) もラインナップ。
- ステンレス製パイロットボールタップ (止水位調整機構付) 付属。



LB-3型



LP-10型

LP-10H型

受水槽用 **FV** バルブ ステンレス製定水位弁

仕様

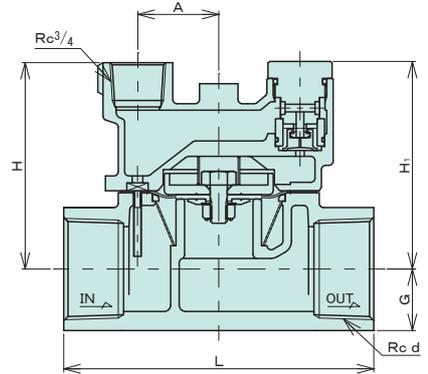
種類	一般用	一般用調整機構付
型式	LP-10型	LP-10H型
製品記号	LP10-D	LP10H-D
呼び径	20~50	
適用流体	水道水・工業用水	
流体温度	5~60°C	
適用圧力	0.03~0.75MPa	
弁前後の最小差圧	0.03MPa	
端接続	JIS Rcねじ	
材質	本体(SCS)、要部(SUS)、ダイヤフラム(NBR)	
流量調整機構	—	付
弁閉時間調整機構	—	付
本体耐圧試験	水圧にて1.75MPa	
取付姿勢	水平配管に正立取付	
付属品	呼び径20ステンレス製パイロットボールタップ	

寸法表

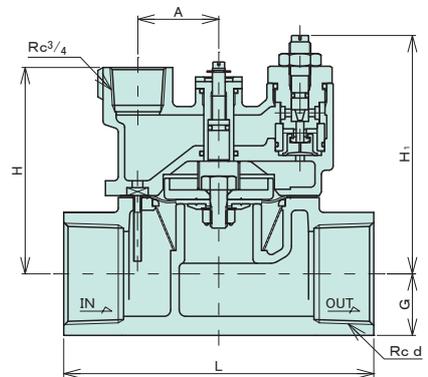
呼び径	d	L	G	H	H ₁		A	Cv値	質量(kg)
					LP-10型	LP-10H型			
20	3/4	110	16	84	83	98	30	5	1.3
25	1	120	21	89	88	103	30	8	1.5
32	1 1/4	135	25	94	93	108	35	11	2.1
40	1 1/2	145	29	99	98	113	33	16	2.5
50	2	170	36	107	107	121	40	22	3.9

構造図

■LP-10型



■LP-10H型



受水槽用 **FV** バルブ用 ステンレス製パイロットボールタップ 止水水位調整機構付

仕様

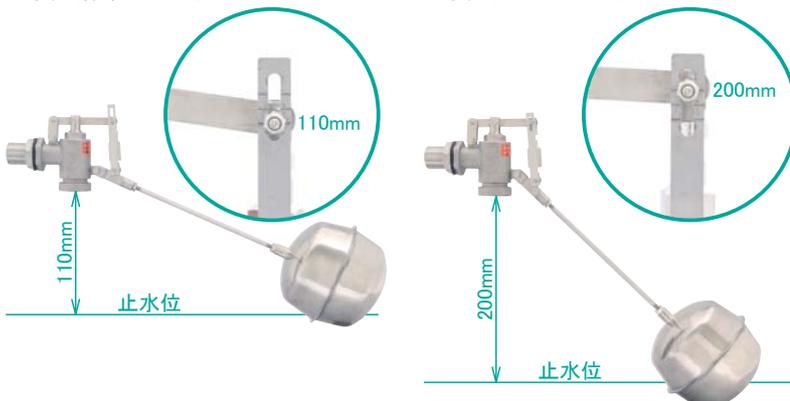
型式	LB-3型
製品記号	LB3-D1
呼び径	20
適用流体	水道水・工業用水
流体温度	5~60°C
適用圧力	0~0.75MPa
端接続	JIS G3/4ねじ
材質	本体(SCS)、要部(SUS・EPDM)、フロート(SUS)
本体耐圧試験	水圧にて1.75MPa

止水水位調整機構

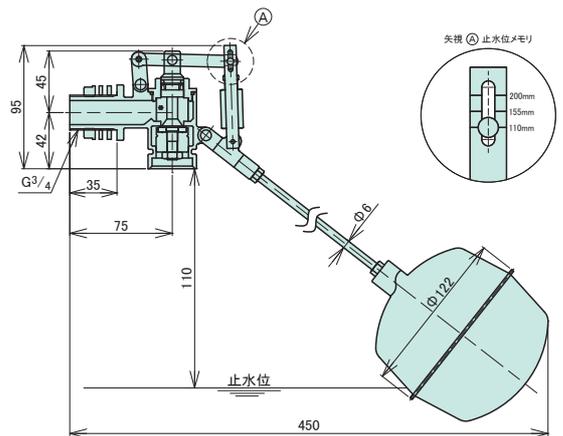
ターンバックルを回すことにより止水水位を調整することが可能です。
注 調整方法は3頁を参照ください。

止水水位(標準110mm)

止水水位(MAX.200mm)

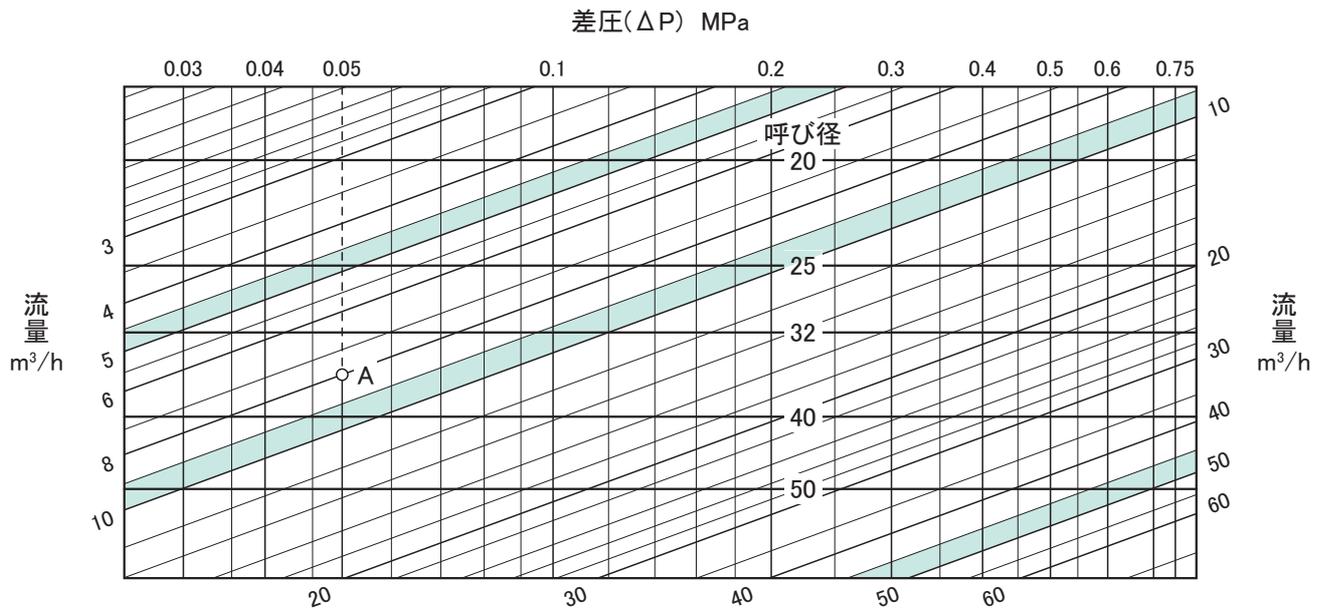


構造図



質量: 0.8kg

呼び径選定図



●図表の使い方

給水圧力0.05MPa、背圧0MPa、流量8m³/hの条件における呼び径を求めます。この時、差圧(ΔP)は、0.05MPaとなります。差圧(ΔP)=0.05MPaを垂直にたどって、流量8m³/hとの交点Aを求めます。

A点は、呼び径32と40の間にありますから、大きい方の呼び径40を選定します。

選定上の注意

定水位弁一次側に当社FD-9N型(呼び径25~50)定流量弁を過流量制限目的で設置する場合、選定に当たっては次のことに注意してください。
 ※定流量弁は通水時圧力損失が発生します。定水位弁後、立ち上がり配管が3m以上の場合、流速1m/s以上の設定流量を選定してください。
 なお、流速1m/s未満の場合は、お問い合わせください。

調整機構

■定水位弁 LP-10H型

【弁閉時間調整方法】

出荷時に弁閉時間の調整をしておりますが、特に異常がある場合は下記の要領で弁閉時間の調整を行ってください。

●弁閉時間を遅くする

ボールタップが閉じてから定水位弁が弁閉するまでの時間が短くウォーターハンマが発生する場合には、ロックナットを緩めてからニードル弁を右回転(時計方向)してニードル弁開度をより小さくしてください。

●弁閉時間を早くする

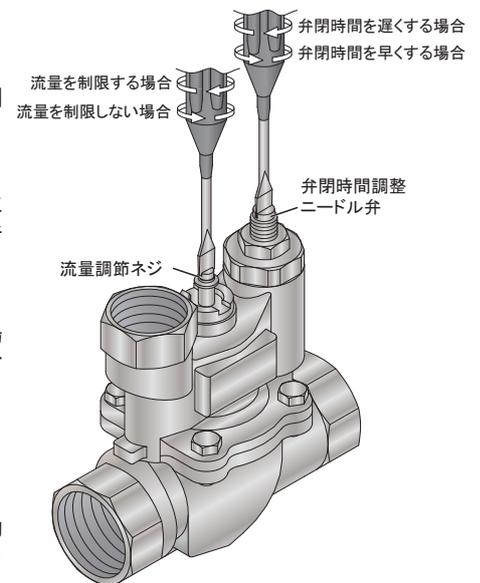
ボールタップが閉じてから定水位弁が弁閉するまでの時間が長く、止水位が上昇する場合やオーバーフローする場合は、ロックナットを緩めてからニードル弁を左回転(反時計方向)してニードル弁開度をより大きくしてください。

注: ニードル弁の標準開度は全開から1.5回転で調整しています。開度を大きくしすぎるとニードル弁が脱落してしまいます。弁閉より3回転以上の開度に絶対しないでください。

【流量調整方法】

水圧が高い場合や吐水側の落差が大きい場合には給水時に流量が過大となり、振動や騒音が出る場合があります。このような場合は、流量調節ネジを右回転(時計方向)して弁のストロークを小さくし、流量を制限して流速を抑えます。

注: この流量調節ネジで全閉にすることはできません。



■パイロットボールタップ LB-3型

【止水位調整方法】

●弁閉止水位を下げる

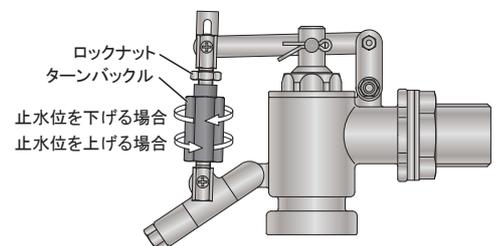
ロックナットを緩めターンバックルを右回転(時計方向)してストロークを長くします。

●弁閉止水位を上げる

ロックナットを緩めターンバックルを左回転(反時計方向)してストロークを短くします。

注1: 止水位調整後、ロックナットを締め固定してください。

注2: メモリの止水位はあくまで目安です。実際の止水位を確かめながら調整してください。





注意

設置時や運転に関する注意事項は、それぞれ別に用意された取扱説明書をご覧ください。

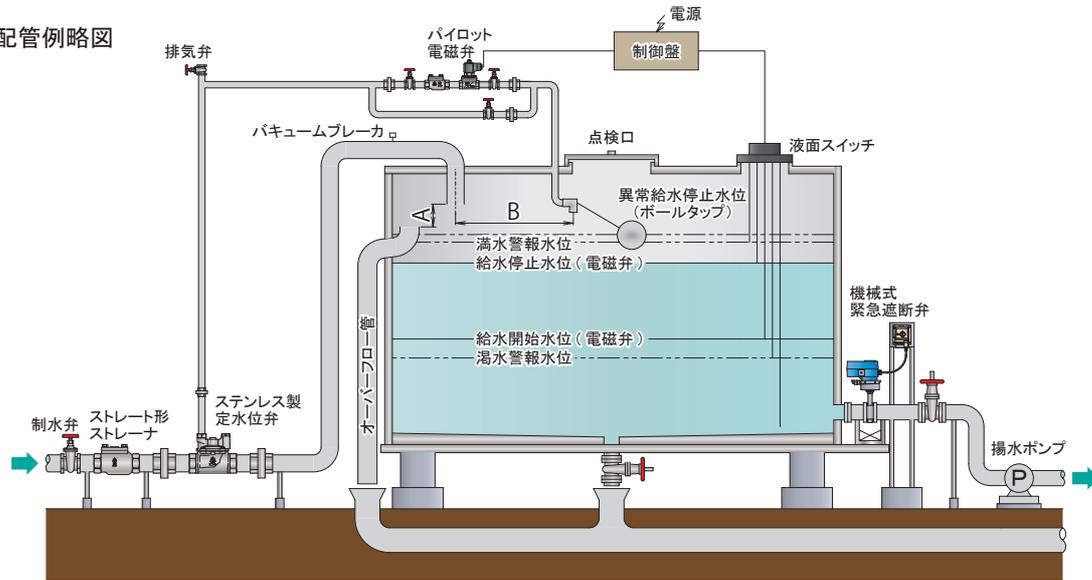
使用例

ボールタップと電磁弁による制御

液面スイッチで水位を検出し、パイロット電磁弁の作動により定水位弁を開閉させて水位制御を行います。

パイロット電磁弁が故障し、異常水位になると安全装置としてのボールタップが閉止し、定水位弁を閉止させます。

配管例略図



各事業体により定水位弁の位置、寸法など上記以外の施工規定のある場合がありますのでご確認ください。

取付け・取扱い上の注意

- Aの間隔は、管径×1.7+5mm以上としてください。(受水槽面積によって調整する。)
- Bの間隔は、ボールタップのフロート波動防止のためできるだけ大きく(1m以上)とるか、防波処置をしてください。
- 定水位弁の一次側には制水弁(仕切弁)とストレーナを取り付けてください。
※ 網目:国土交通省は、40メッシュ以上、パイロット電磁弁の一次側は80メッシュ以上。
- 定水位弁の二次側配管が長い場合や屈曲が多い場合は、二次側直後にVD-2N型バキュームブレーカを取り付けてください。
- 定水位弁の取付けは配管内を十分放水洗浄し、異物を洗い流してから、水平配管に正立に取り付けてください。
- 配管との接続はユニオン継手、又はフランジ継手を使用してください。
- 保守点検を容易に行うため、パイロット配管には定水位弁のすぐ近くにユニオン継手を、又ユニオン継手とボールタップの間に止弁を取り付けてください。
- パイロット配管の呼び径は、定水位弁のパイロット配管接続口の呼び径より小さくしないでください。
- ボールタップは必ず標準付属品のLB-3型パイロットボールタップを使用して、点検口の近くの点検しやすい場所に取り付けてください。
- 受水槽の設置場所によっては、定水位弁の出口側配管からの流水音が騒音クレームにつながる場合があります。人の居場所近くなどに設置する場合には、遮音、防音の配慮をお願いします。

パイロット電磁弁もステンレス製でNEWラインナップ

桃太郎 mini



水道法性能基準適合品
(耐圧・浸出・水撃・耐久性)
DS-16型 通電時開

- 呼び径: 15・20
- 適用流体: 水道水・工業用水
- 流体温度: 5~60℃
- 適用圧力: 0~0.75MPa
- 本体材質: SCS

桃太郎 II



WS-25N型



WS-25CN型

水道法性能基準適合品
(耐圧・浸出・水撃・耐久性)
WS-25N型 通電時開
WS-25CN型 通電時閉

- 呼び径: 20・25
- 適用流体: 水道水・工業用水
- 流体温度: 5~60℃
- 適用圧力: 0~1.0MPa
- 本体材質: SCS



注意

- 用途にあった商品をお選びください。不適切な用途で使われますと事故の原因になることがあります。
- ご使用前に取扱説明書をよく読んで正しくご使用ください。取扱いを誤りますと故障や事故の原因になります。
- このカタログの仕様、構造などの記載内容は予告なしに変更することがあります。

このカタログの記載内容は2019年6月現在のものです。



流れ・ビューティフル

株式会社

本社 〒146-0095

東京都大田区多摩川2-2-13

TEL 03-3759-0170 FAX 03-3759-1414

http://www.venn.co.jp

東日本営業部

☆東京営業所 TEL 03-3759-0171

☆西関東営業所 TEL 042-772-8531

☆東関東営業所 TEL 043-242-0171

☆北関東営業所 TEL 048-663-8141

☆関東営業所 TEL 027-252-4248

新潟出張所 TEL 025-282-3833

☆仙台営業所 TEL 022-287-6211

☆盛岡営業所 TEL 019-697-7651

☆札幌営業所 TEL 011-875-8007

西日本営業部

☆大阪営業所 TEL 06-6325-1501

岡山出張所 TEL 086-902-3060

☆名古屋営業所 TEL 052-411-5840

静岡出張所 TEL 054-275-2705

☆金沢営業所 TEL 076-261-6989

☆広島営業所 TEL 082-230-4511

☆福岡営業所 TEL 092-291-2929

沖縄出張所 TEL 098-860-1660

ISO9001

岩手工場・相模原工場
19.06.5YA-MA